



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度 RI会長／ジョン・ジャーム RI.D2590ガバナー／高良 明 横浜旭RC会長／青木 邦弘

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2後藤ビル2F/〒241-0821

TEL.045-365-3273/FAX.045-365-3132

E-mail:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて宮城復興米販売



第5回チャリティーコンサート



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント

2017年2月22日 第2279回例会 VOL. 48 No. 30

■司 会 副SAA 内田 敏

■開会点鐘 会 長 青木 邦弘

■斉 唱 手に手つないで

■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	23名
本日の出席率	88.46%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

大川、鈴木、田川

■他クラブ出席者

大川（横浜瀬谷RC）

■ビジター

久米 真浩様（第5グループガバナー補佐）

■会長報告

○地区関係報告

2016-17年度国際ロータリー第2590地区第2回会長・幹事研修セミナーが、16日15時よりメモワールプラザ21で開催されました。

1) 青少年交換プログラムの他地区合同化についての説明がありました。

RIからの要請は

①地区は地区青少年交換プログラムを含む法人組織または同様の正式な法的組織をしなければならない。また、他地区合同プログラムの範囲内で実施される、地区活動のために法人化された他地区合同青少年交換プログラム

に加入することによって、この要件を満たすこともできる。

②RIの求める基準や書類に対応するため、RIが青少年プログラムを行う上で、地区に要請してくる内容が年々厳しくなっているが、個別の地区ではRIに対応することは事実上不可能です。

例1) 日本では発行不可能な「無犯罪証明書」の提出

例2) ホストクラブ、ホストファミリー関係者一人ずつに、ロータリアン以外複数の身元保証人を立てることを求められる。等の説明がありました。

多地区合同化すると、先ほど述べました事項が求められないのかは不明です。

一番の理由は、青少年交換留学生へのセクハラに対して、裁判で多額の和解金をRIが支払っており、法人化することにより、セクハラ和解金対応と思われます。現状では、全ての責任はガバナーが負わなければならない。とされています。次回理事会にて、決めたいと思います。

2) クラブの魅力創りと活性化のためのクラブ基盤化。

①ロータリー研修・勉強

②会員増強と退会防止

③例会の在り方

④3～5年のクラブ長期ビジョンについてグループ別討議がありました。

次年度会長の研修が始まる中、残り4ヶ月となる主催者は大変だと感じたしだいです。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○新横浜ロータリークラブ

日時 3月31日(金)→4月1日(土)観桜会
石川酒造見学後、夜間例会

場所 立川グランドホテル

日時 4月21日(金)→22日(土)経営大講演会

日時 4月28日(金)→27日(木)ゴルフ・夜間例会

場所 横浜CC・ヌーベルシノワ翫杜羽

日時 5月19日(金)創立記念夜間例会

場所 新横浜国際ホテル

日時 6月2日(金)→2日、3日移動例会

場所 京都職場訪問(知恩院、平等院等)

■久米ガバナー補佐様よりお礼

久米 真浩



いつも御協力を賜りまして有難うございます。本年度も残すところ4ヶ月となりました。やっと2/3が終わったと言う処でございます。まだまだこれから講演会等もございますが、引き続きご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

先日、2/11には財団100周年記念イベントのチャリティーハーフマラソンが開催されましたが、結果は15クラブ中6位という成績でした。これは当旭クラブ事務局の佐藤聖子さんに参加いただいたとき、助けられた成績でございます。事務局の佐藤さんのお陰と感謝いたしております。有り難うございました。



■情報集会報告

○本山グループ

本山 雄三

日時 2月10日 18:30～

参加者(敬称略)

福村、斎藤、内田、北澤、二宮(登)、安藤(公)、本山

1)「横浜旭ロータリークラブ50周年を迎えるにあたり何をするか」

(1)フリーでご意見

いただいたご意見は、

①何をにしても、予算上の制約がある

②そのうえで、

・何をしなければならないか

・何が出来るかに整理しました。

(2) 何をしなければならないか

- ・ 記念式典の開催
- ・ 記念誌の発行
- ・ 岩沼 RC との交流

(関係を風化せないために周年行事に組込むのがよい)

(3) 何が出来るか

① 地元企業などからの協賛をつのる企画

- ・ ひとつのアイデアとして、畠山重忠にちなみ、鎌倉古道に道標を設置する

道標に協賛企業名を入れることで寄付をつのる

② 予算内での企画

- ・ 記念旅行
- ・ 記念碑の修復
- ・ 旭区の施策への協賛

[参考] 旭区観光協会が発行している旭区散策ガイドブック「新・あさひ散歩」にねこ塚が横浜旭ロータリークラブにより建立されたことが紹介されています。

2) 会員増強について

- ・ ゴルフ会を継続して実施
- ・ 例会
- ・ 元会員へのアプローチ
- ・ 会員の子息

■ 研修委員会報告

安藤 公一

日時 2月13日 午後7時～8時30分

場所 仕立屋

参加者 (敬称略)

斉藤、滝沢、増田、安藤公一

3月の月間テーマ「水と衛生」について

本テーマはR財団のグローバル補助金の6つの重点分野の一つとして取り上げられています。

6つの重点分野とは

- ① 平和と戦争予防 / 紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

「水と衛生」の趣旨は、きれいな水と衛生設

備の利用は、すべての人が持つべき権利。

しかし汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。

未来を担う筈の子供たちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。私たちの活動は井戸を掘るだけではありません。きれいな水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子供の通学率を高めています。

活動の事例としては、

- ・ 地域社会が、自力で水と衛生を改善し、資金を集め、維持するための包括的プロジェクト
- ・ 安全な水と衛生の大切さへの教育
- ・ 水と衛生の分野での専門家の育成

○ 水と衛生についての象徴的数字は

① 24 ドル：

一人に安全な水を提供するために必要なコスト

② 2,300 万人：

ロータリーの活動によって安全な水を利用できるようになった人

③ 2,100 万人：

ロータリーの活動によって衛生設備が利用できるようになった人

④ 2030 年：

安全な水と衛生設備を必要とする全ての人利用できるように、ロータリーが掲げる目標年

このテーマの最大のポイントは継続性です。衛生知識を植え付け、根付かせ、住民自らの意識が変わっていくまで息の長い活動が要求されます。

詳しくは、MY ROTARY で「水と衛生」を検索し「ロータリアンのための水と衛生入門」という8ページにわたる記事をご参照下さい。

■ ニコニコ BOX (会員敬称略)

久米真浩様 (新横浜 RC) / 日頃より地区活動に御理解御協力を賜り感謝申し上げます。残すところ4ヶ月となりましたが、引き続き宜しくお願い致します。

青木 邦弘／①久米ガバナー補佐ようこそ。②増強委員長、今日はよろしくお願いします。

北澤 正浩／①久米真浩ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。②関口さん、卓話宜しくお願い致します。

関口 友宏／つまらない話をするので、退屈料を支払います！

安藤 公一／①関口さん、本日の卓話宜しくお願い致します。②新横浜RC久米様ようこそ。

内田 敏／①関口さん、本日の卓話楽しみにしています。②本山さんはじめ2/10の情報集会のメンバーの方、お世話になりました。

倉本 宏昭／ガバナー補佐ようこそ。

市川 慎二／①関口さん、卓話宜しくお願い致します。②久米ガバナー補佐、お忙しい中ようこそお越し下さいました。

滝澤 亮／関口会員、本日の卓話よろしくお願いいたします。

佐藤 利明／①久米ガバナー補佐、ご苦労様です。②関口さん、卓話楽しみです。

五十嵐 正／①久米ガバナー補佐ようこそ。②関口さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみです。

斉藤 善孝／①関口さん、本日の卓話楽しみです。②久米ガバナー補佐ようこそ。

吉原 則光／2月も最終例会になりました。関口さんの卓話楽しみです。よろしくお願いします。

福村 正／①情報集会お世話になりました。②関口さん、卓話楽しみです。脱線話を期待しています。

兵藤 哲夫／①今日は2月22日、ニャンニャンニャンの日、おめでとうございます。②関口さん、面白い話、期待しています。

新川 尚／①久米ガバナー補佐ようこそ。②関口さん、卓話楽しみです。

今野 丁三／関口さん、3回目のイニシエーションご苦労様です。

佐藤 真吾／第5グループガバナー補佐久米様、ようこそお越し下さいました。②関口さん、卓話よろしく申し上げます。

後藤 英則／関口会員、卓話楽し味です。

■「イニシエーションスピーチ パート3」

関口 友宏



一般卓話ですので何を話そうか悩みました。聞きたくもないでしょうが、最近入会された方々に、改めて、自己紹介をさせていただきます。

私は昭和12年、関東大震災や戦災にも焼けなかった東京の生粋の下町、台東区下谷で生まれ育ちました。下谷はJR鶯谷駅から徒歩10分、朝顔市で有名な「そうは入谷の鬼子母神」や、「根岸の里の侘び住まい」で知られる根岸と隣接し、かの有名な吉原が、徒歩20分位の所にありました。

我が家の周辺には、がま口屋・下駄屋・提灯屋・おでん屋・豆腐屋・チンドン屋・弁当屋などが並び、銭湯へ行くと背中一面に入れ墨を彫った人や、タオルを頭に載せて浪花節を唸っている人を、良く見かけました。

当時、私の父は和家具の職人・指物師でした。指物とは江戸時代から続き、桑の鏡台や桐のたんすなど、釘を使わずに板材を指し合わせ、組み合わせた家具のことです。

小学校に入学して早々、空襲が激しくなりました。警戒警報が鳴ると校庭に集合、配られたコッペパンを片手に、防空頭巾を被って駆け足で家に帰ることが度々でした。

防空壕の中で聞いた焼夷弾や爆弾の“シュルシュル”という不気味な落下音は、今でも忘れることができません。甲子園の高校野球でのサイレンを聞くと、今でも空襲警報を思い出します。

空襲の時、上空を見上げるとB29が出す飛行機雲と、太陽の光が反射してキラキラ光る

米粒大の機影しか見えません。高度が1万メートル以上あるので、高射砲の弾は全く届かず、途中で炸裂してしまいます。迎撃した日本の戦闘機が、真っ赤な火を噴き墜落するのと、B29が被弾して空中分解した瞬間を目撃しました。

昭和20年3月9日から、10日未明にかけての東京大空襲では、一晩にして10万人の犠牲者がでました。両親に手を引かれ、あちこち逃げ回ったことを、今でも鮮明に覚えています。翌日、近くの寺には、黒こげになった死体が、境内一面に集められていました。

戦争も終わりほっとした矢先、我が家に重大事件が起きました。大黒柱の父が進駐軍のジープに轢き逃げされ、34歳の若さで他界してしまっただけです。私が小学校2年生、8歳の時でした。

終戦直後で無政府状態、ましてや相手が米軍では警察も手が出ず、何の補償も無く、母は、大変苦労しました。再婚もせず、朝早くから夜遅くまで働く母の姿を見て育った私は、早く経済力を付けて母を楽にさせたいと思っていました。

水道橋にある商業高校を卒業後、麹町に本社がある当時の日本石油の特約店に就職、LPガス部門に配属されました。勤めながら中央大学商学部（夜学部）を卒業し、入社して8年後には、独立を志して会社を辞めてしまいました。

資金もなく全く無謀な話でしたが、背水の陣にならないと、知恵も勇気も沸かないと思ったからです。さあ、どうしよう。自分が持っているものといえば、LPガスの各種資格と経験だけです。これを生かす以外の選択はないと決意し、営業で担当していた綱島のLPガス販売店の社長に相談に行きました。すると、「看板を貸すから、やってみろ」と、思わぬ話となりました。許可も店舗もまとまった資金も要らず、私にとってこんなに有り難い話はありません。時効だからいいですが、これは完全な潜り営業です。

早速、綱島駅近くのおその社員のアパート

に潜り込みました。敷金・礼金が要らないからです。何と虫のいいことを考えたものです。現場の仕事を数カ月体験後、ダットサントラックを1台買いました。トラックには常に配管材料・工具・ガスボンベ・コンロー式を積み、何処でも直ぐ商売できる移動販売店です。その時の車セールスマンが、後のカナエルの専務となり、会社の発展に貢献してくれたのも不思議な縁です。

さあ、営業開始ですが、お世話になっている販売店の周辺では商売できません。遠く離れたところを、地図を頼りに営業に回りました。

当時は日本経済高度成長期、核家族化で建売住宅が、雨後の竹の子のように建ちました。広告には「電気・水道完備、ガス見込み」とあり、お客さんは入居しても、直ぐにお茶も沸かせない不便な状態でした。入居後、お客さんが個々にLPガス業者を、手配していたからです。入居直後には、新聞屋・牛乳屋・ガス屋が、勧誘に殺到したものです。

建売業者や建築会社の指定を受け、事前に設備をしておけば問題は解決します。これを戦略にして営業を展開し、面白いようにお客さんが増えました。自動的にお客さんが、増える仕組みを作ったのです。後に、北沢建設さん・藤松建設さんには、大変お世話になりました。改めて、お礼を申し上げます。

たまたま、国道16号線を八王子方面に向かっていると、神奈川日産の裏手に建売住宅らしき現場を発見、早速、飛び込んでいきました。施主は横浜住宅企業と言う会社で、鶴ヶ峰駅近くの業者でした。早速、訪問して初めての大口の現場を受注することが出来ました。その時の担当者が、昨年他界された元会員の木村さんです。

お世話になった綱島の販売店の社長、ダットサンのセールスマン、亡くなられた木村さんは恩人で、この人たちとの出会いがなければ、今の私はありません。人生は人の出会いで決まり、大切にしたいものです。正に「一期一会」です。

1年半が過ぎてお客さんが300件位になり、何とか食っていけそうになったので、母を東京から迎え、念願の店舗を持ち独立を果たすことが出来ました。オリンピックの翌年、昭和40年、27歳の時でした。

やがて商売も軌道に乗り、少し金が自由になると、仕事が終わってからよくキャバレーに通うようになりました。ある時、閉店後にホステスを家に送っていくと、何とそこにはカナエルのガスボンベが付いているではないですか。

平成27年8月に創立50周年を迎えました。今は息子二人に仕事を任せ、下手なゴルフと、週に2回ジム通いをしています。ドライバーの飛距離は大分落ちましたが、同年代では飛ぶ方だと思っています。

男関口も満79歳、いつの間にか歳を取りました。電車の中で席を譲られ、複雑な気持ちになることがあるので、なるべく席の前に立たないように心掛けています。

ロータリーには、志願して入会しました。地域の異業種の人たちとの交流を希望したからです。この7月で満43年となります。入会時は36歳、兵藤さんの次に若かったのですが、今は平均年齢を引き上げる存在となりました。これからは、皆さんのご迷惑にならぬよう心掛けていくつもりです。

最後に、私の趣味は下手なゴルフとアルゼンチンタンゴを聞くことですが、昔、よくラジオで聞いたものです。今では、全く放送がないのが残念です。

タンゴと聞いてみなさんは、何を連想するのでしょうか？古い人なら「ジェラシー」なんて曲名がでてくるかも知れません。これは「奥様お手をどうぞ」や「真珠採りのタンゴ」など、コンチネンタルタンゴの名曲で、アルゼンチンタンゴではありません。

このように、タンゴは知名度が低いわけではなく、ダンスには欠かせない音楽なのです。アルゼンチンタンゴは、バンドネオンを中心に強烈なビート感と美しい旋律を持った実に素晴らしい音楽なのです。現在ではマイナー

な音楽になっていますが、一時は世界中のあちこちで演奏されていた時代もありました。最近ではアストル・ピアソラという音楽家が作ったモダン・タンゴが、世界中の音楽家から注目を集めました。ご存知の方もいらっしゃると思います。

タンゴが生まれたのは今から約120年前、19世紀の終り頃に南米はアルゼンチンの首都ブエノスアイレスだといわれています。

この頃、南米はヨーロッパから移住してきたラテン系の白人たちと、アフリカから連れて来られた黒人たち、そして原住民のインディオ系の人たちが、ごちゃごちゃになって住んでいました。このような中、黒人たちが持ってきたアフリカ系音楽の強烈なリズムと、白人たちの持つヨーロッパ的クラシックの旋律が混じり合って、タンゴが誕生したようです。このことは、何もタンゴだけに当てはまる話ではなく、お隣ブラジルのサンバやルンバ、アメリカのジャズも同じような起源を持つ音楽です。

タンゴが生まれたブエノスアイレスは、南米一の都会で国際貿易港として栄えました。こうした港町には、船乗り相手の娼婦たちがたむろするカフェができ、そこでギターを伴奏に踊られていたのがタンゴだというわけです。

やがてタンゴはヨーロッパに渡り、20世紀初頭からなかばにかけて発展しました。いかがわしい感じのするアルゼンチンタンゴより、「洗練して」「上品にした」感じになっており、大編成の楽団で演奏されます。

CDを持ってきたので、比較して聞いて下さい。先ず、アルゼンチンタンゴの不朽の名作「ラ・クンパルシータ」と、続いてコンチネンタルタンゴで有名な「ジェラシー」です。

■次週の卓話

3/8 職業卓話

本山 雄三会員

週報担当 吉原 則光